

介護の担い手となるまでの一体的支援事業概要

高齢介護分野に、元気なシニアや主婦（夫）、学生ら若者世代など、多様な人材が関わる地域社会づくりを目的に、地域住民と介護事業所を結び、地域貢献の機会を創出するとともに、介護未経験の市民ボランティアと介護事業所をつなぎます。さらに、ボランティア活動を通じて介護の仕事への理解や関心が高まった市民に対しては、市が実施する介護人材育成研修の受講を案内し、就労までを段階的に支援することで、将来的な介護人材の確保を目指します。

介護・福祉分野のマッチングサービスを運営する事業者と、介護人材の育成・確保に関する協定を締結した上で、事業を委託して実施します。

1 実施期間

8月～令和9年1月

2 委託事業者

株式会社プラスロボ（マッチングサービス「スケッター」運営事業者）

3 事業費

350万4000円 ※国庫補助金（補助率10分の10）を活用

4 事業内容

(1) ボランティア人材のマッチング

マッチングサービス「スケッター」を活用し、ボランティア活動（レクリエーションの補助、清掃、配膳など）を受け入れたい介護事業所と、介護や福祉に関心のある市民をマッチングします。

実施期間中は、介護事業所の使用料が無料となる他、ボランティア活動をした方には、事業所から謝礼が支払われます。

(2) 就労サポート（介護人材育成研修）

市が実施する認定ヘルパー研修や生活援助従事者研修などの受講を案内し、介護分野への就労も見据えた人材育成を行います。

(3) 業務の切り出し支援

介護事業者向けに、業務の切り出しや生活援助業務の活用方法などを学ぶ説明会・ワークショップを開催。未経験者を受け入れやすい体制づくり

を支援します。

(4) 関係機関との連携体制

市や介護事業者、マッチング事業者、研修実施者などが連携し、事業の検証や今後の展開を検討する協議会を設置します。

5 事業目標 ※事業者・参加者の満足度調査なども踏まえ、事業効果を検証

- (1) 参加事業所数：20事業所
- (2) ボランティア登録者数：100人
- (3) 研修受講者数：20人

6 事業のイメージ

